



1月16日（金）、今年度の大学入学共通テストに向けて、壮行式が行われました。

家政科3年生は、昨年10月からこの壮行会に向けて「合格祈願」のお守りを企画・デザインし、31名全員で協働製作してきました。

製作のきっかけは、10月の五教祭の際に、同級生である1～7組のみなさんから温かい声援をいただけたこと。そして、検定への取り組みや三冠王取得に向けて、部活動の仲間や友人からのサポートへの感謝の気持ちを込めて、恩返しをしたいと思うようになったからです。



こだわったところは多くありますが、今年の干支である「うま」と、縁起物である「だるま」を合わせたデザインにしたこと。そして、1～7組の生徒全員一人ひとりに手書きのメッセージを添えたデザインがポイントです。

3年生にとっては、最初で最後の協働作品となりましたが、1～7組の生徒のみなさんや先生方に喜んでいただけて、頑張った甲斐があったと嬉しく思いました。家政科で身に付けた知識と技術で誰かを喜ばせることができることを改めて実感できました。

